

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年2月12日(2010.2.12)

【公表番号】特表2009-520291(P2009-520291A)

【公表日】平成21年5月21日(2009.5.21)

【年通号数】公開・登録公報2009-020

【出願番号】特願2008-546395(P2008-546395)

【国際特許分類】

G 06 F 11/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 9/06 6 3 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成21年12月14日(2009.12.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

装置において実現されるプログラマブル回路へのコンフィギュレーションファイルのダウンロード方法であって、

前記装置は、少なくとも1つの他の装置との通信信号の送信のための複数のコネクタと、前記コネクタから受信した通信信号が処理され、前記装置の少なくとも1つの他の回路への前記通信信号の送信を可能にするプログラマブル回路とを有し、

当該方法は、

前記装置のパワーアップ時に少なくとも1つの他の装置との通信を可能にする動作中の接続を検出するため、前記コネクタ上にある通信信号を解析するステップと、

前記検出された動作中の接続の存在に従って、コンフィギュレーションファイルセットから選択された少なくとも1つのコンフィギュレーションファイルをダウンロードするステップと、

を有する方法。

【請求項2】

前記動作中の接続は、前記接続されている装置が決定された電気レベルを送出するものである、請求項1記載の方法。

【請求項3】

前記解析ステップは、前記装置がオンである間、連続的に介入する、請求項1又は2記載の方法。

【請求項4】

前記連続的に実行される解析ステップは、接続中に前記他の装置により送信された情報を解析することからなる、請求項3記載の方法。

【請求項5】

少なくとも1つのコンフィギュレーションファイルが、複数の動作中の接続のコンフィギュレーションに従って選択される、請求項1乃至4何れか一項記載の方法。

【請求項6】

前記装置の主要なファンクションは、前記ダウンロードステップ中は無効とされる、請求項1乃至5何れか一項記載の方法。

【請求項7】

前記装置は、前記ダウンロードステップ中は前記ファンクションの一時的な無効を示すメッセージを送信する、請求項 1 乃至 5 何れか一項記載の方法。

【請求項 8】

少なくとも 1 つの中央処理ユニットと、  
少なくとも 1 つの他の装置との通信信号を送信するための複数のコネクタと、  
前記コネクタにより受信される通信信号の少なくとも一部を処理し、処理装置の少なくとも 1 つの他の回路に前記通信信号を送信することを可能にするプログラマブル回路と、  
を有する処理装置であって、

当該処理装置は、

当該処理装置のパワーアップ時に少なくとも 1 つの他の装置との通信を可能にする動作中の接続を検出するため、前記通信信号を解析する手段と、

前記検出された動作中の接続の存在に従って、コンフィギュレーションファイルセットから選択された少なくとも 1 つのコンフィギュレーションファイルをダウンロードする手段と、

を有する処理装置。

【請求項 9】

前記解析手段は、決定された電気レベルを供給する接続などの動作中の接続を決定する、請求項 8 記載の処理装置。

【請求項 10】

前記解析手段は、前記通信信号における前記他の装置により送信された情報を連続的に解析し、前記情報から前記動作中の接続を判断する、請求項 8 又は 9 記載の処理装置。

【請求項 11】

前記解析手段は、前記コンフィギュレーションファイルを選択するため、前記コネクタからのすべての通信信号を解析する、請求項 8 乃至 10 何れか一項記載の処理装置。

【請求項 12】

当該処理装置は、前記ダウンロードステップ中にファンクションの一時的なアクティブ解除を示すメッセージを送信する手段を有する、請求項 8 乃至 11 何れか一項記載の処理装置。